

- 2022年9月、農林水産省とアジア開発銀行（ADB）は協力覚書への署名。
- 2026年3月、渡邊農林水産審議官が、ADB本部（マニラ）で開催されたアジア・太平洋食料システムフォーラム2026（閣僚級会合）に出席。
- 農林水産省とADBとの協力覚書（MOC）の延長（2030年まで）に合意し、署名イベントを実施。



協力覚書

協力分野

- ・ 化学農薬低減のための総合防除
- ・ 化学肥料使用料の低減
- ・ 環境に配慮した農業の推進
- ・ 気候変動に強い農業と低炭素型食料システムへの民間部門の参入及び投資を促進するメカニズムの開発 等

協力形態

- ・ 分析、知見の共有、能力開発及び技術支援の実施
- ・ 最近の動向や最新情報を共有するためのイベントや会議の開催
- ・ イベント、セミナー、ワークショップ及び研修への両機関の専門家の参加
- ・ 農林水産省の専門家の職員派遣プログラムへの参加



協力覚書の署名式に立ち会った渡邊農水審（右）と神田ADB総裁（右）